

<b>授業科目名</b>	保健統計(2300117)		
<b>時間割名</b>	保健統計(13205)		
<b>時間割担当</b>	平野文男		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	2 選択
<b>曜日・時限</b>	月・3		

### 授業の目標・概要

保健統計学は人間集団の中の健康、疾病、異常事象を数値で表現し分析するための手法であり、集団の規則性を見出すことを目標としている。本講義では保健統計の意義について学んだ後、基礎統計に関して、母集団と標本、推計と検定、データ整理、代表値と散布度、相関と回帰、確率分布、仮説検定などについて理解した上で、具体的な統計手法として、平均値の差の検定、百分率の比較などについて、コンピュータによる実際のデータ処理も含めて学習する。また、ノンパラメトリックな手法やデータマイニングの手法の概要についても言及する。

### 学習の到達目標

1. 看護師・保健師が一般的知識として知っておくべき全国的調査の統計データについて学ぶ。
2. 検定を行う方法を理解できる。
3. 分析目的にふさわしい検定方法により、事例を用いたデータを分析できる。

### 授業方法・形式

講義形式

### 授業計画

- 第1回 保健統計の意義
- 第2回 統計法・測定値
- 第3回 度数分布とグラフ
- 第4回 正規分布の考え方
- 第5回 標本と母集団
- 第6回 仮説検定(1)  
仮説の生成と帰無仮説
- 第7回 仮説検定(2)  
有意水準と臨界値
- 第8回 パラメトリック検定(1)
- 第9回 パラメトリック検定(2)
- 第10回 ノンパラメトリック検定(1)
- 第11回 ノンパラメトリック検定(2)
- 第12回 相関分析と回帰分析
- 第13回 保健統計からみた健康・疾病の要因の分析(1)
- 第14回 保健統計からみた健康・疾病の要因の分析(2)
- 第15回 まとめ

### 成績評価の基準

定期試験

### 授業時間外の課題

授業内容が確実に理解できるよう予習・復習を十分おこなう。

### メッセージ

講義内でお伝えします。

### 教材・教科書

- ・心理・教育のための統計法 山内光哉 サイエンス社
- ・基本からわかる看護統計学入門 大木秀一 医歯薬出版(株)
- ・国民衛生の動向 厚生統計協会

### 参考書